

事業所名

アイリーライフ学習特化型

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1

月

29

日

法人（事業所）理念		①成功体験を積む事ができる活動を大切にします。 ②集団活動や、世代間交流を通じたコミュニケーションの力を育みます。 ③保護者の応援団になります。	
支援方針		曜日ごとの学習プログラムに基づき、微細運動の向上や長時間の姿勢維持を中心に、精神面での発達や感情のコントロール、その他生活面に必要な集中力の向上を支援します。	
営業時間		曜日：月～金/時間：14:00～17:30 土/9:00～12:30・13:30～17:00 学 校休業日：9:30～15:30	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時の手洗いうがい・検温・連絡帳の確認や活動中の観察を行い、健康状態を把握します。 ・視覚提示を用いて自主的に整理整頓・忘れ物確認ができるように促します。 ・そろばんや買い物体験を通してお金の使い方を知ります。 ・調理活動時、手洗いや適切な身だしなみの指導をします。 ・おやつ準備への参加を通して清潔な環境を整備する方法を知ります。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・クッキング/クラフト/そろばん/習字/ブロック活動において道具の使い方や力加減を知り、微細運動の発達を促します。 ・英語活動時の単語の反復練習をすることで反射的に単語の発音ができるよう支援します。 ・そろばん/習字を通して正しい姿勢を知り、一定時間維持できるよう支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・習字/ブロック活動を通して空間認知能力の発達を促します。 ・一日の流れや活動の作業工程の視覚提示をすることで、見通しを持って行動できるよう促します。 ・事前約束と振り返りの反復で自己肯定感を育みます。 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時や帰所時・講師の方への挨拶やお礼・謝罪、物の貸し借りや一緒に遊びたい時に使用する言葉ややり取りの仕方を学びます。 ・英語活動時のリスニングや発音練習を通して正しい英語の発音や使い方の理解を促します。 ・帰りの会の読み聞かせで様々な言葉に触れる機会を設けます。 ・自分の意見・気持ちを自分の言葉で伝える力を育みます(ブロック/プログラミング・英語・SST) 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での遊びを通してルールを意識したり友達と協力できるよう支援します。 ・畑作業やイベントを通して地域交流や世代間交流の場を設けます。 ・SSTや勝敗のあるゲームを通して感情をクールダウン・表現する方法を知ります。 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・面談、連絡帳、LINEを使用して保護者との情報を共有し、困りごとに対する助言・サポートを行います。 ・SNSで利用児童の様子を発信。延長サービス・スポット利用の提供。 	移行支援 学校や関係機関との連携を図ります。
地域支援・地域連携		近隣のお店での買い物や、地域行事への参加、地域学生の実習の受け入れを行います。	職員の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修・社内独自の職員育成研修の実施や、外部研修・資格取得のサポートを行います。 ・毎日のミーティングによる情報共有と支援方法の検討を行います。
主な行事等		長期休暇の外出行事（お花見・紅葉狩りなど）、季節にちなんだ手作り活動、畑行事、避難訓練、他事業所との合同行事、周年祭、餅つき	